Ⅰ-11 住民等への広報・情報伝達事項一覧

<報道発表, 県HPなどの広報活動(時系列)>

	時間	内 容	媒	体 ※1		※2
		項目	報道発表	県HP	ツイッター	コミュニティ FM
1	6:30	・訓練実施のお知らせ		0	0	0
2	7:10	・地震の情報 ・災害時の注意事項など	0	0	0	0
3	7:30	・警戒事態発生 ・国からの要請内容	0	0		0
4	8:40	・施設敷地緊急事態発生・国からの要請内容	0	0	0	0
5	8:50	・避難や屋内退避時の注意事項など		0		0
6	9:00	・第2回県災害対策本部会議の結果	0	0		0
7	10:10	・原子力緊急事態宣言(全面緊急事態発生)・国の指示内容	0	0	0	0
8	10:20	・避難や屋内退避時の注意事項など		0		0
9	10:40	・プラントの状態(九電事業者通報) →交流動力電源復電	0	0		
10	10:40	・第3回県災害対策本部会議の結果	0	0		0
時間スキップ(放射性物質放出後、沈着)						
11	11:10	・プラントの状態(九電事業者通報) →放射性物質の外部放出停止中	0	0		
12	11:40	・一時移転等に係る国からの指示内容	0	0	0	0
13	12:00	・避難退域時検査の場所, 安定ヨウ素剤配布場所のお知らせ	0	0		0
14	13:10	・プラントの状態(九電事業者通報) →放射性物質の外部放出停止中	0	0		
15	15:10	・プラントの状態(九電事業者通報) →放射性物質の外部放出停止中	0	0		
16	18:00	・訓練終了のお知らせ		0	0	0

^{※1} 県ホームページ及びツイッターについては、新たに英語でも同じ内容を広報

^{※2} コミュニティFMの放送時間: 7:00~8:00, 8:30~9:30, 10:00~11:00, 11:30~12:30, 17:00~18:00

平成30年度原子力防災訓練に係る広報(第1報)



本日,午前7時から,鹿児島県,薩摩川内市,いちき串木野市,阿久根市,鹿児島市,出水市,日置市,姶良市,さつま町,長島町の主催による鹿児島県原子力防災訓練を実施します。

国の原子力災害対策指針等を踏まえ、県及び関係市町で策定した避難計画に基づき、地域住民の防災意識の向上や関係機関相互の連携強化を図るため、住民の皆様の協力を得て、国、事業者等と連携して総合的な訓練を実施します。

訓練では、一部の地域で防災行政無線や広報車などを使って広報訓練を行います。訓練参加車両、訓練関係者が活動しますので、住民の皆様の御理解・御協力をお願いいたします。

訓練の想定は次のとおりです。

本日午前7時00分,最大震度7の地震が発生し、川内原子力発電所1号機、2号機の原子炉が自動停止するとともに、すべての外部電源が喪失します。非常用電源からの給電により、原子炉の冷却は継続されますが、1号機では、1次冷却材の漏えいが発生します。

その後、漏えい量が増加し、一部装置の故障により施設敷地緊急事態となり、続いて、非常用電源が故障し、すべて の電源を喪失することにより、全面緊急事態となる想定です。

平成30年度原子力防災訓練に係る広報(第2報)



原子力防災訓練の広報です。

本日午前7時,薩摩半島西方沖で最大震度7の地震が発生しました。川内原子力発電所1,2号機は原子炉が自動停止し、外部電源が喪失しました。現在、非常用発電機等により冷却が行われています。

なお、現在のところ、川内原発周辺に設置している測定局における環境放射線モニタリング結果に異常はありません。 午前7時、県では、災害対策本部を設置するとともに、薩摩川内市のオフサイトセンターに現地災害対策本部を設置 しました。また、薩摩川内市、いちき串木野市、阿久根市、鹿児島市、出水市、日置市、姶良市、さつま町、長島町に ついても同時刻にそれぞれ災害対策本部を設置しました。

地震により家屋等が損壊している場合には、まずは、身の安全を最優先に確保してください。

今後,川内原子力発電所の状況によっては,避難が必要となる場合がありますので,地震による対応を含め,防災行政無線やラジオ,テレビなどからの情報に十分注意しながら,お住まいの市や町の指示に従って落ち着いて行動してください。

今後も随時情報をお知らせしますので、以下の点に注意して行動してください。

- 1. うわさやデマに注意しましょう。
 - ・国や県、関係市町が発表する正しい情報をしっかり確認しましょう。
 - ・原子力災害の情報は、テレビ、ラジオ、防災行政無線、広報車、メールなどあらゆる手段を通じてお知らせします。
- 2. ご近所の方と情報を確認しましょう。
 - ・お年寄りや体が不自由な方には、特に声をかけましょう。
- 3. 落ち着いて行動しましょう。
 - ・お住まいの市や町の指示に従いましょう。
- 4. 不要な外出は控え、指示があるまで自宅等で待機してください。

平成30年度原子力防災訓練に係る広報(第3報)



原子力防災訓練の広報です。

本日午前7時,薩摩半島西方沖で最大震度7の地震が発生しました。川内原子力発電所1,2号機は原子炉が自動停止し、現在,非常用発電機等により冷却が行われています。

(警戒事態)

警戒事態に至ったことにより、次のとおり国から要請がありました。

- 1. PAZ (発電所から5km圏) 内の要配慮者(高齢者,障害者,乳幼児など特に配慮を要する方)は「避難の準備」をしてください。ただし,無理に避難すると健康リスクが高まる要配慮者は「屋内退避の準備」をしてください。
- 2. PAZ及びUPZ (発電所から5km~30km圏) 内の一時滞在者 (観光などで一時的に滞在している方) は、速やかに帰宅するか、最寄りの公共施設等で待機してください。

なお、現在のところ、川内原発周辺に設置している測定局における環境放射線モニタリング結果に異常はありません。 今後も随時情報をお知らせしますので、防災行政無線、ラジオ、テレビ等からの情報に十分注意しながら、お住まい の市や町の指示に従い、落ち着いて行動してください。

平成30年度原子力防災訓練に係る広報(第4報)



原子力防災訓練の広報です。

午前8時40分,川内原子力発電所1号機は1次冷却材の漏えいが拡大し、非常用炉心冷却装置(ECCS)が作動するものの、注水ポンプの故障が発生したとの通報がありました。(施設敷地緊急事態)

施設敷地緊急事態に至ったことを受け、次のとおり、国から要請がありました。

- 1. PAZ (発電所から5km圏) 内の避難に時間を要する要配慮者(高齢者や障害者,乳幼児など,特に配慮を必要とする方)については,安定ヨウ素剤を携行し,または安定ヨウ素剤の配布を受け「避難」してください。
- 2. 無理に避難すると健康リスクが高くなる要配慮者は、放射線防護対策を講じた屋内退避施設において「屋内退避」 してください。
- 3. PAZ内の一時滞在者(観光などで一時的に滞在している方)で自家用車等で帰宅できる方は、安定ヨウ素剤の配布を受けて帰宅してください。
- 4. PAZ内の要配慮者以外の方は「避難の準備」をしてください。
- 5. UPZ(発電所から5km~30km圏)内の住民は「屋内退避の準備」をしてください。

なお、現在のところ、川内原発周辺に設置している測定局における環境放射線モニタリング結果に異常はありません。 今後も随時情報をお知らせしますので、防災行政無線、ラジオ、テレビ等からの情報に十分注意しながら、お住まい の市や町の指示に従い、落ち着いて行動してください。

平成30年度原子力防災訓練に係る広報(第5報)



原子力防災訓練の広報です。

現在、PAZ(発電所から5km圏)内の一般住民には「避難の準備」、UPZ(発電所から5km~30km圏)内の住民には「屋内退避の準備」の指示が出ています。

「避難」または「屋内退避」をする際の注意点については、以下のとおりです。

- 1. 避難の際は
- (1) 避難の際は、放射性物質を体内に吸い込まないようにするために、マスクをしたり、タオルやハンカチで口や鼻を覆ってください。
- (2) 自家用車がある場合には、自家用車を利用して指定された避難所に避難してください。
- (3) 自家用車がない場合や自家用車を使用できない場合には、近所の方の車に同乗するか、指定された集合場所に集合し、用意されたバスなどで避難してください。
- (4) 避難所へは、お住まいの市や町から指示される避難経路を通って移動してください。
- 2. 屋内退避の際は

ださい。

- (1)屋外にいた方は速やかに、自宅や職場、近くの公共施設などの屋内に入ってください。 地震による家屋の損壊等により自宅での屋内退避が困難な場合は、安全な近隣の指定避難所等で屋内退避をしてく
- (2) 原則として外出はしないでください。
- (3)外にいた方は、屋内に入ったら着替えて顔や手足を洗い、うがいをしてください。着替えた衣服は、ビニール袋に入れ、袋の口をしっかりと閉めてください。
- (4)全ての窓, 扉等を閉めるとともに, 換気扇を止めて, 屋内への外気の流入を防いでください。

今後も随時情報をお知らせしますので、防災行政無線、ラジオ、テレビ等からの情報に十分注意しながら、お住まいの市や町の指示に従い、落ち着いて行動してください。

平成30年度原子力防災訓練に係る広報(第6報)



原子力防災訓練の広報です。

第2回県災害対策本部会議の結果等をお知らせします。

- 1. 環境放射線モニタリング結果に異常はありません。
 - また、薩摩川内市のオフサイトセンターに緊急時モニタリングセンターを立ち上げました。
- 2. 施設敷地緊急事態に至ったことを受け、国の要請を受け、今後の対応方針を次のとおり決定しました。
- (1) PAZ(発電所から5km圏)内の要配慮者(高齢者や障害者,乳幼児など特に配慮が必要な方)のうち,在宅の方及び社会福祉施設に入所している方は鹿児島市へ避難。医療機関は鹿児島市及び姶良市へ避難する。
- (2) 要配慮者のうち、無理に避難すると健康リスクが高まる方は、放射線防護対策を講じた施設で屋内退避を実施する。
- (3) 安定ヨウ素剤の事前配布を受けていない方は、各集合場所等で配布を受ける。
- 今後も随時情報をお知らせしますので、防災行政無線、ラジオ、テレビ等からの情報に十分注意しながら、お住まいの市や町の指示に従い、落ち着いて行動してください。

平成30年度原子力防災訓練に係る広報(第7報)



原子力防災訓練の広報です。

川内原子力発電所1号機は、10時、非常用ディーゼル発電機が故障したことにより、全交流動力電源が喪失し、非常用炉心冷却装置(ECCS)による注入が不能となりました。

(全面緊急事態)

全面緊急事態に至ったことから、10時5分、内閣総理大臣から「原子力緊急事態宣言」が出されました。指示の内容は、以下のとおりです。

- (1) PAZ(発電所から5km圏)内の住民及び一時滞在者(観光などで滞在している方)は、安定ヨウ素剤の配布を受け服用し、避難してください。ただし、避難すると健康リスクが高まる要配慮者(高齢者や障害者、乳幼児など、特に配慮を必要とする方)は、引き続き放射線防護対策を講じた屋内退避施設において、安全な形で避難できるよう準備が整うまで屋内退避してください。
- (2) UPZ(発電所から5km~30km圏)内の住民及び一時滞在者は屋内退避してください。
- (3)屋内退避する場合,地震による家屋の損壊等により自宅での屋内退避が困難な場合は,安全な近隣の指定避難所等で屋内退避をしてください。

今後も随時情報をお知らせしますので、防災行政無線、ラジオ、テレビ等からの情報に十分注意しながら、お住まいの市や町の指示に従い、落ち着いて行動してください。

平成30年度原子力防災訓練に係る広報(第8報)



原子力防災訓練の広報です。

現在、PAZ(発電所から5km圏)内の住民には「避難」または「屋内退避」が、UPZ(発電所から5km~30km圏)内の住民には「屋内退避」の指示が出ています。

「避難」または「屋内退避」をする際の注意点については、以下のとおりです。

- 1. 避難の際は
- (1) 避難の際は、放射性物質を体内に吸い込まないようにするために、マスクをしたり、タオルやハンカチで口や鼻を覆ってください。
- (2) 自家用車がある場合には、自家用車を利用して指定された避難所に避難してください。
- (3) 自家用車がない場合や自家用車を使用できない場合には、近所の方の車に同乗するか、指定された集合場所に集合し、用意され たバスなどで避難してください。
- (4)避難所へは、お住まいの市や町から指示される避難経路を通って移動してください。
- 2. 屋内退避の際は
- (1) 屋外にいた方は速やかに、自宅や職場、近くの公共施設などの屋内に入ってください。

地震による家屋の損壊等により自宅での屋内退避が困難な場合は,安全な近隣の指定避難所等で屋内退避をしてく ださい。

- (2) 原則として外出はしないでください。
- (3)外にいた方は、屋内に入ったら着替えて顔や手足を洗い、うがいをしてください。着替えた衣服は、ビニール袋に入れ、袋の口 をしっかりと閉めてください。
 - (4) 全ての窓, 扉等を閉めるとともに, 換気扇を止めて, 屋内への外気の流入を防いでください。

今後も随時情報をお知らせしますので、防災行政無線、ラジオ、テレビ等からの情報に十分注意しながら、お住まいの市や町の指示に従い、落ち着いて行動してください。

平成30年度原子力防災訓練に係る広報(第9報)



原子力防災訓練の広報です。

九州電力から「川内原子力発電所 1 号機は、午前10時20分、大容量空冷式発電機を起動し、交流動力電源を復電しました。」と通報がありました。

引き続き,

- (1) PAZ(発電所から5km圏)内の住民及び一時滞在者(観光などで一時的に滞在している方)は、安定ヨウ素剤の配布を受け服用し、避難してください。ただし、無理に避難すると健康リスクが高まる要配慮者(高齢者や障害者、乳幼児など特に配慮が必要な方)は、引き続き放射線防護対策を講じた屋内退避施設において、安全に避難ができるよう準備が整うまで屋内退避してください。
- (2) UPZ(発電所から5km~30km圏)内の住民及び帰宅等が困難な一時滞在者は屋内退避してください。
- (3)屋内退避する場合、地震による家屋の損壊等により自宅での屋内退避が困難な場合は、安全な近隣の指定避難所等で屋内退避をしてください。

今後も随時情報をお知らせしますので、防災行政無線、ラジオ、テレビ等からの情報に十分注意しながら、お住まいの市や町の指示に従い、落ち着いて行動してください。

平成30年度原子力防災訓練に係る広報(第10報)



原子力防災訓練の広報です。

第3回県災害対策本部会議の結果等をお知らせします。

- 1. 全面緊急事態に至ったことを受け、以下のとおり防護措置の実施方針が示されました。
- (1) PAZ(発電所から5km圏)内の住民及び一時滞在者(観光などで一時的に滞在している方)は、安定ヨウ素剤を服用し、避難してください。
- PAZ内の一般住民については、鹿児島市へ避難。避難は原則自家用車とし、自家用車での避難が困難な場合はバスを使用してください。

安定ヨウ素剤を携行していない方は、集合場所において配布を受けてください。

- (2) ただし、要配慮者のうち無理に避難すると健康リスクが高まる方は、引き続き放射線防護対策を講じた屋内退避施設において、安全に避難ができるよう準備が整うまで屋内退避をしてください。
- なお、避難の際には、安定ヨウ素剤の服用指示に従い、計画に定められた社会福祉施設等にバスや福祉車両で避難してください。
- (3) UPZ(発電所から5km~30km圏)内の住民及び帰宅等が困難な一時滞在者は屋内退避してください。
- 屋内退避する場合、地震による家屋の損壊等により自宅での屋内退避が困難な場合は、安全な近隣の指定避難所等で屋内退避をしてください。
- 2. 緊急時モニタリングの状況については、空間放射線量の値に異常はありません。
- 今後も随時情報をお知らせしますので、防災行政無線、ラジオ、テレビ等からの情報に十分注意しながら、お住まいの市や町の指示に従い、落ち着いて行動してください。

平成30年度原子力防災訓練に係る広報(第11報)



原子力防災訓練の広報です。

川内原子力発電所1号機は、11時00分現在、格納容器再循環ユニットによる格納容器自然対流冷却中です。 放射性物質の外部放出は止まっています。

引き続き,

- (1) UPZ(発電所から5km~30km圏)内の住民及び帰宅等が困難な一時滞在者(観光などで一時的に滞在している方)は屋内退避してください。
- (2)屋内退避する場合,地震による家屋の損壊等により自宅での屋内退避が困難な場合は,安全な近隣の指定避難所等で屋内退避をしてください。

今後も随時情報をお知らせしますので、防災行政無線、ラジオ、テレビ等からの情報に十分注意しながら、お住まいの市や町の指示に従い、落ち着いて行動してください。

平成30年度原子力防災訓練に係る広報(第12報)



原子力防災訓練の広報です。

緊急時モニタリングの結果、11時現在、薩摩川内市青山局などにおいて、継続して毎時20マイクロシーベルトを超えている状況です。

これは、1日以内に区域を特定し、1週間程度内に一時移転を実施する必要のある「OIL2」に該当するため、国から以下のとおり指示がありました。

- (1) 薩摩川内市隈之城地区,永利地区,いちき串木野市川北地区,川南地区,出水市野田地区の住民は安定ヨウ素剤の配布を受け、一週間程度内に一時移転すること。
- (2) 一時移転に際しては、避難退域時検査を実施すること。
- (3)上記(1)の地区の地域生産物の摂取を控えること。
- 一時移転にあたっては、お住まいの市の指示に従い、落ち着いて行動してください。

今後も随時情報をお知らせしますので、防災行政無線、ラジオ、テレビ等からの情報に十分注意しながら、落ち着いて行動してください。

平成30年度原子力防災訓練に係る広報(第13報)



原子力防災訓練の広報です。

一時移転にあたって、避難退域時検査場所及び安定ヨウ素剤の緊急配布場所についてお知らせします。

- 1. 避難退域時検査場所
- (1) 薩摩川内市隈之城地区, 永利地区の住民, いちき串木野市川北地区, 川南地区の住民
 - ・ 鹿児島市の松元平野岡運動公園
- (2) 出水市野田地区の住民
 - 出水市の出水市総合運動公園
- 2. 安定ヨウ素剤の緊急配布場所
- (1) 薩摩川内市隈之城地区, 永利地区の住民, いちき串木野市川北地区, 川南地区の住民
 - ・ 鹿児島市の松元平野岡運動公園
- (2) 出水市野田地区の住民
 - ・ 出水市の出水市総合運動公園
 - 野田農村環境改善センター

今後も随時情報をお知らせしますので、防災行政無線、ラジオ、テレビ等からの情報に十分注意しながら、お住まいの市や町の指示に従い、落ち着いて行動してください。

平成30年度原子力防災訓練に係る広報(第14報)



原子力防災訓練の広報です。

川内原子力発電所1号機は、13時00分現在、格納容器再循環ユニットによる格納容器自然対流冷却中です。 放射性物質の外部放出は止まっています。

引き続き,

- (1) 一時移転の対象となっているUPZ(発電所から5km~30km圏)内の住民は、お住まいの市の指示に従って落ち着いて行動してください。
- (2) そのほかの UP Z内の住民及び帰宅等が困難な一時滞在者(観光などで一時的に滞在している方) は屋内退避してください。
- (3)屋内退避する場合、地震による家屋の損壊等により自宅での屋内退避が困難な場合は、安全な近隣の指定避難所等で屋内退避をしてください。

今後も随時情報をお知らせしますので、防災行政無線、ラジオ、テレビ等からの情報に十分注意しながら、お住まいの市や町の指示に従い、落ち着いて行動してください。

平成30年度原子力防災訓練に係る広報(第15報)



原子力防災訓練の広報です。

川内原子力発電所1号機は、15時00分現在、格納容器再循環ユニットによる格納容器自然対流冷却中です。 放射性物質の外部放出は止まっています。

引き続き,

- (1) 一時移転の対象となっているUPZ(発電所から5km~30km圏)内の住民は、お住まいの市の指示に従って落ち着いて行動してください。
- (2) そのほかのUPZ内の住民及び帰宅等が困難な一時滞在者(観光などで一時的に滞在している方) は屋内退避してください。
- (3)屋内退避する場合,地震による家屋の損壊等により自宅での屋内退避が困難な場合は,安全な近隣の指定避難所等で屋内退避をしてください。

今後も随時情報をお知らせしますので、防災行政無線、ラジオ、テレビ等からの情報に十分注意しながら、お住まいの市や町の指示に従い、落ち着いて行動してください。

平成30年度原子力防災訓練に係る広報(第16報)



鹿児島県原子力防災訓練は、本日、多くの住民の方々や関係機関参加の下、無事に予定の訓練を終了しました。 住民の皆様方の御理解・御協力に感謝いたします。今後も、訓練の結果等を踏まえ、原子力防災対策の更なる充実・ 強化に取り組んでまいります。

Public Announcement regarding Heisei 30 (FY2018) Nuclear Disaster Prevention Drill (Part 1)



A Kagoshima Prefecture Nuclear Disaster Prevention Drill will be held beginning at 7 AM today, organized by Kagoshima Prefecture, Satsumasendai City, Ichikikushikino City, Akune City, Kagoshima City, Izumi City, Hioki City, Aira City, Satsuma Town, and Nagashima Town.

Comprehensive training with the cooperation of citizens, national government, businesses, etc. will be implemented in order to improve the disaster prevention awareness of local residents and relevant agencies, based on the National Nuclear Emergency Response Guidelines, pre-existing prefectural and municipal evacuation plans, etc.

During the drill, we will be conducting information dissemination drills in some areas through the use of disaster prevention wireless broadcasts and cars with loudspeakers. We ask for the understanding and cooperation of residents in these areas, as vehicles and personnel involved will be actively training.

The training scenario is as follows:

At 7 AM today, an earthquake with a maximum seismic intensity of 7 will occur, which will trigger an automatic shutdown of Sendai Nuclear Power Plant reactors 1&2, as well as a loss of all external power. Cooling of the reactors will be maintained by the emergency power supply, but leakage of Unit 1 reactor's primary coolant will occur.

Soon after, the amount of leakage will increase and result in a Site Area Emergency in one area of the facility. Subsequently, the emergency power supply will fail and all power will be lost, which results in a General Emergency being declared.

Public Announcement regarding Heisei 30 (FY2018) Nuclear Disaster Prevention Drill (Part 2)



This information is regarding the Nuclear Disaster Prevention Drill.

Today at 7 AM, an earthquake with a maximum seismic intensity of 7 occurred off the western coast of the Satsuma peninsula. Sendai Nuclear Power Plant reactors 1&2 automatically stopped and external power was lost. Currently, the cooling system is being maintained by the emergency power generator.

At this time, there are no abnormal readings from the environmental radiation monitoring stations installed around Sendai Nuclear Power Plant.

At 7 AM, Kagoshima Prefecture established the Prefectural Disaster Management Headquarters at Satsumasendai City's Off-Site Center. Municipal Disaster Management Headquarters were also established concurrently in Satsumasendai City, Ichikikushikino City, Akune City, Kagoshima City, Izumi City, Hioki City, Aira City, Satsuma Town, and Nagashima Town. If your residence has been damaged by the earthquake, please secure your safety first of all.

Evacuation may become necessary depending on the situation at Sendai Nuclear Power Plant. In addition to coping with the earthquake, please pay attention to information via disaster prevention wireless broadcasts, radio, TV, etc., and please calmly follow the instructions of your local municipal government.

We will keep you informed as necessary, and ask you to act while keeping the following points in mind:

- 1. Be careful of rumors and hoaxes.
 - Check and confirm the correct information from the national, prefecture, or local government.
- Information regarding nuclear disasters will be disseminated through TV, radio, disaster prevention wireless broadcast, official cars with loudspeakers, e-mail, and any other means available.
- 2. Confirm information with your neighbors and those around you.
 - Be sure to check on the elderly or those with disabilities.
- 3. Act calmly.
 - Follow the instructions of your city or town.
- 4. Refrain from going outside unnecessarily, and wait at home or inside until instructed otherwise.

Public Announcement regarding Heisei 30 (FY2018) Nuclear Disaster Prevention Drill (Part 3)



This information is regarding the Nuclear Disaster Prevention Drill.

Today at 7 AM, an earthquake with a maximum seismic intensity of 7 occurred off the western coast of the Satsuma peninsula. Sendai Nuclear Power Plant reactors 1&2 automatically stopped and external power was lost. Currently, the cooling system is being maintained by the emergency power generator.

(Emergency Action Level: Alert)

As a result of an Alert being declared, the national government has called for the following:

- 1. Residents within the PAZ (5km radius from the power plant) who require special assistance (elderly, disabled, infants, etc.) should prepare to evacuate. However, residents who risk increased health concerns by evacuating should prepare to shelter indoors.
- 2. Temporary visitors within the PAZ and UPZ (5km~30km radius from the power plant) should return home promptly, or shelter in place within the nearest public facility.

At this time, there are no abnormal readings from the environmental radiation monitoring stations installed around Sendai Nuclear Power Plant.

We will keep you informed as necessary, so please pay attention to information via disaster prevention wireless broadcasts, radio, TV, etc., and please calmly follow the instructions of your local municipal government.

Public Announcement regarding Heisei 30 (FY2018) Nuclear Disaster Prevention Drill (Part 4)



This information is regarding the Nuclear Disaster Prevention Drill.

Today at 8:40 AM, there was an increase in leakage of Sendai Nuclear Power Plant Unit 1 reactor's primary coolant, and although the Emergency Core Cooling System (ECCS) is functioning, there is a reported failure of the water injection pump.

(Emergency Action Level: Site Emergency)

As a result of a Site Emergency being declared, the national government has called for the following:

- 1. Residents within the PAZ (5km radius from the power plant) who require special assistance (elderly, disabled, infants, etc.) should carry stabilized iodine supplements, or receive the supplement as distributed, and evacuate.
- 2. Residents who risk increased health concerns by evacuating should shelter indoors at a facility that has taken measures against radiation exposure.
- 3. Temporary visitors within the PAZ (tourists, etc.) who are able to return home by car should do so after receiving stabilized iodine supplements.
- 4. Other residents within the PAZ should prepare to evacuate.
- 5. Residents within the UPZ (5km~30km from the power plant) should prepare to shelter indoors.

At this time, there are no abnormal readings from the environmental radiation monitoring stations installed around Sendai Nuclear Power Plant.

Public Announcement regarding Heisei 30 (FY2018) Nuclear Disaster Prevention Drill (Part 5)



This information is regarding the Nuclear Disaster Prevention Drill.

At this time, instructions have been given for residents with the PAZ (5km radius from the power plant) to [Prepare to Evacuate], and residents within the UPZ (5km~30km from the power plant) to [Prepare to Shelter Indoors].

When instructed to [Evacuate] or [Shelter Indoors], please note the following points:

- 1. When instructed to [Evacuate]
- ①Wear a mask and cover your mouth and nose with a towel or handkerchief to prevent inhalation of radioactive substances.
- ②If you have a personal vehicle, evacuate by means of your personal vehicle to the designated evacuation shelter.
- ③If you do not have access to a personal vehicle, please ride with neighbors when possible, or proceed to the designated temporary gathering place and evacuate by bus, etc.
- (4) When proceeding to the evacuation shelter, please take the designated evacuation route as instructed by your city or town.
- 2. When instructed to [Shelter Indoors]
- ①If you are outdoors, promptly go inside your residence, workplace, or nearest public facility.
- If it is difficult to shelter indoors at your residence due to damage from the earthquake, please shelter indoors at the nearest safe designated evacuation shelter.
- 2 Refrain from going outside.
- ③If you were outdoors, change your clothes, wash your face, hands, and feet, and gargle. Place the clothes you had worn outside into a plastic bag and close it tightly.
- ④ Prevent outside air from entering by closing all windows, doors, etc. and turning off ventilation fans.

We will keep you informed as necessary, so please pay attention to information via disaster prevention wireless broadcasts, radio, TV, etc., and please calmly follow the instructions of your local municipal government.

Public Announcement regarding Heisei 30 (FY2018) Nuclear Disaster Prevention Drill (Part 6)



This information is regarding the Nuclear Disaster Prevention Drill.

We will inform you of the outcome of the 2nd Prefectural Disaster Management Headquarters Conference.

- 1. There are no abnormal readings from the environmental radiation monitoring stations.
- An emergency monitoring center was established at Satsumasendai City's Off-site Center.
- 2. As a result of a Site Emergency being declared, and according to the national government's requests, the following response guideline has been determined:
- ①Residents within the PAZ (5km radius from the power plant) who require special assistance (elderly, disabled, infants, etc.) who are currently sheltering indoors at home or at social welfare facilities should evacuate to Kagoshima City. Medical institutions should evacuate to Kagoshima City or Aira City.
- ②Residents who require special assistance but risk increased health concerns by evacuating must shelter indoors at a facility that has taken measures against radiation exposure.
- ③Those who did not receive pre-distributed stabilized iodine supplements should receive tablets at each gathering place or shelter.

Public Announcement regarding Heisei 30 (FY2018) Nuclear Disaster Prevention Drill (Part 7)



This information is regarding the Nuclear Disaster Prevention Drill.

At 10 AM, all external power to Sendai Nuclear Power Plant Unit 1 reactor was lost due to failure of the emergency diesel generator, making injection from the Emergency Core Cooling System (ECCS) impossible.

(Emergency Action Level: General Emergency)

As a result of a General Emergency being declared, at 10:05 AM, the Prime Minister issued a Declaration of a Nuclear Emergency Situation.

The instructions are as follows:

- 1. Residents and temporary visitors (tourists, etc.) within the PAZ (5km radius from the power plant) should receive stabilized iodine supplements, take the appropriate dosage, and evacuate. Residents who require special assistance but risk increased health concerns by evacuating must continue to shelter indoors at a facility that has taken measures against radiation exposure, and be prepared to evacuate when it is safe to do so.
- 2. Residents and temporary visitors within the UPZ (5km~30km from the power plant) should shelter indoors.
- 3. If it is difficult to shelter indoors at your residence due to damage from the earthquake, please shelter indoors at the nearest safe designated evacuation shelter.

We will keep you informed as necessary, so please pay attention to information via disaster prevention wireless broadcasts, radio, TV, etc., and please calmly follow the instructions of your local municipal government.

Public Announcement regarding Heisei 30 (FY2018) Nuclear Disaster Prevention Drill (Part 8)



This information is regarding the Nuclear Disaster Prevention Drill.

At this time, instructions have been given for residents with the PAZ (5km radius from the power plant) to [Evacuate], and residents within the UPZ (5km~30km from the power plant) to [Shelter Indoors].

When instructed to [Evacuate] or [Shelter Indoors], please note the following points:

- 1. When instructed to [Evacuate]
- ①Wear a mask and cover your mouth and nose with a towel or handkerchief to prevent inhalation of radioactive substances.
- 2) If you have a personal vehicle, evacuate by means of your personal vehicle to the designated evacuation shelter.
- ③If you do not have access to a personal vehicle, please ride with neighbors when possible, or proceed to the designated temporary gathering place and evacuate by bus, etc.
- (4) When proceeding to the evacuation shelter, please take the designated evacuation route as instructed by your city or town.
- 2. When instructed to [Shelter Indoors]
- ①If you are outdoors, promptly go inside your residence, workplace, or nearest public facility.

If it is difficult to shelter indoors at your residence due to damage from the earthquake, please shelter indoors at the nearest safe designated evacuation shelter.

- ②Refrain from going outside.
- ③If you were outdoors, change your clothes, wash your face, hands, and feet, and gargle. Place the clothes you had worn outside into a plastic bag and close it tightly.
- Prevent outside air from entering by closing all windows, doors, etc. and turning off ventilation fans.

Public Announcement regarding Heisei 30 (FY2018) Nuclear Disaster Prevention Drill (Part 9)



This information is regarding the Nuclear Disaster Prevention Drill.

Kyushu Electric Power Company has reported that "At 10:20 AM, a large-capacity air-cooled generator has come online at the Sendai Nuclear Power Plant Unit 1 reactor, and the power supply has been restored." Instructions remain as follows:

- 1. Residents and temporary visitors (tourists, etc.) within the PAZ (5km radius from the power plant) should receive stabilized iodine supplements, take the appropriate dosage, and evacuate. Residents who require special assistance but risk increased health concerns by evacuating must continue to shelter indoors at a facility that has taken measures against radiation exposure, and be prepared to evacuate when it is safe to do so.
- 2. Residents within the UPZ (5km~30km from the power plant) and temporary visitors who cannot return home promptly should shelter indoors.
- 3. If it is difficult to shelter indoors at your residence due to damage from the earthquake, please shelter indoors at the nearest safe designated evacuation shelter.

We will keep you informed as necessary, so please pay attention to information via disaster prevention wireless broadcasts, radio, TV, etc., and please calmly follow the instructions of your local municipal government.

Public Announcement regarding Heisei 30 (FY2018) Nuclear Disaster Prevention Drill (Part 10)



This information is regarding the Nuclear Disaster Prevention Drill.

We will inform you of the outcome of the 3rd Prefectural Disaster Management Headquarters Conference.

- 1. As a result of a General Emergency being declared, the following protective measures have been implemented:
- ①Residents and temporary visitors (tourists, etc.) within the PAZ (5km radius from the power plant) should receive stabilized iodine supplements, take the appropriate dosage, and evacuate.

General residents within the PAZ should evacuate to Kagoshima City. Evacuate by means of personal vehicle, or bus in cases where evacuation by personal vehicle is not possible.

Those who do not have stabilized iodine supplements should receive tablets at each gathering place or shelter.

②Residents who require special assistance but risk increased health concerns by evacuating must continue to shelter indoors at a facility that has taken measures against radiation exposure, and be prepared to evacuate when it is safe to do so.

When evacuating, follow instructions regarding use of the stabilized iodine supplements, and evacuate by means of buses or welfare vehicles from designated social welfare facilities.

3 Residents within the UPZ (5km~30km from the power plant) and temporary visitors who cannot return home promptly should shelter indoors.

If it is difficult to shelter indoors at your residence due to damage from the earthquake, please shelter indoors at the nearest safe designated evacuation shelter.

2. There are no abnormal air dose rate readings from the emergency monitoring stations.

We will keep you informed as necessary, so please pay attention to information via disaster prevention wireless broadcasts, radio, TV, etc., and please calmly follow the instructions of your local municipal government.

Public Announcement regarding Heisei 30 (FY2018) Nuclear Disaster Prevention Drill (Part 11)



This information is regarding the Nuclear Disaster Prevention Drill.

As of 11:00 AM, Sendai Nuclear Power Plant Unit 1 reactor containment vessel recirculation unit is operational and natural convection cooling is taking place.

External emissions of radioactive material have ceased.

Instructions remain as follows:

- 1. Residents within the UPZ (5km~30km from the power plant) and temporary visitors who cannot return home promptly should shelter indoors.
- 2. If it is difficult to shelter indoors at your residence due to damage from the earthquake, please shelter indoors at the nearest safe designated evacuation shelter.

Public Announcement regarding Heisei 30 (FY2018) Nuclear Disaster Prevention Drill (Part 12)



This information is regarding the Nuclear Disaster Prevention Drill.

Emergency monitoring indicates that as of 11:00 AM, air dose rate continues to exceed 20μ Sv/h in areas including Aoyama in Satsumasendai City.

Falling under the procedure of [Operational Intervention Level (OIL) 2], areas from which residents must temporarily relocate are identified within one day, and residents will be moved within one week. The national government has issued the following instructions:

1 . Satsumasendai City Kumanojo area, Nagatoshi area Ichikikushikino City Kawakita area, Kawaminami area Izumi City Noda area

residents should receive stabilized iodine supplements and temporarily relocate within one week.

- 2. When temporarily relocating, proceed by way of an evacuation screening checkpoint.
- 3. Refrain from consuming local products of areas listed in (1.) above.

When temporarily relocating, calmly follow the instructions of your local municipal government.

We will keep you informed as necessary, so please pay attention to information via disaster prevention wireless broadcasts, radio, TV, etc. and act calmly.

Public Announcement regarding Heisei 30 (FY2018) Nuclear Disaster Prevention Drill (Part 13)



This information is regarding the Nuclear Disaster Prevention Drill.

This announcement is regarding the evacuation screening checkpoints and stabilized iodine supplement emergency distribution locations for those instructed to temporarily relocate.

- 1. Evacuation screening checkpoints
- ① Satsumasendai City Kumanojo area, Nagatoshi area residents Ichikikushikino City Kawakita area, Kawaminami area residents
 - •Kagoshima City, Matsumoto Hiranooka Undo Koen (Sports Park)
- 2 Izumi City Noda area residents
 - •Izumi City, Izumi City Sogo Undo Koen (Sports Park)
- 2. Stabilized iodine supplement emergency distribution location
- ① Satsumasendai City Kumanojo area, Nagatoshi area residents Ichikikushikino City Kawakita area, Kawaminami area residents
 - •Kagoshima City, Matsumoto Hiranooka Undo Koen (Sports Park)
- 2 Izumi City Noda area residents
 - •Izumi City, Izumi City Sogo Undo Koen (Sports Park)
 - •Noda Noson Kankyo Kaizen Center (Environmental Improvement Center)

We will keep you informed as necessary, so please pay attention to information via disaster prevention wireless broadcasts, radio, TV, etc., and please calmly follow the instructions of your local municipal government.

Public Announcement regarding Heisei 30 (FY2018) Nuclear Disaster Prevention Drill (Part 14)



This information is regarding the Nuclear Disaster Prevention Drill.

As of 1:00 PM, Sendai Nuclear Power Plant Unit 1 reactor containment vessel recirculation unit is operational and natural convection cooling is taking place.

External emissions of radioactive material have ceased.

Instructions remain as follows:

- 1. Residents within the UPZ (5km~30km radius from power plant) who fall under the temporary relocation order should calmly follow local municipal government instructions.
- 2. Other residents within the UPZ and temporary visitors who cannot return home promptly should shelter indoors.
- 3. If it is difficult to shelter indoors at your residence due to damage from the earthquake, please shelter indoors at the nearest safe designated evacuation shelter.

Public Announcement regarding Heisei 30 (FY2018) Nuclear Disaster Prevention Drill (Part 15)



This information is regarding the Nuclear Disaster Prevention Drill.

As of 3:00 PM, Sendai Nuclear Power Plant Unit 1 reactor containment vessel recirculation unit is operational and natural convection cooling is taking place.

External emissions of radioactive material have ceased.

Instructions remain as follows:

- 1. Residents within the UPZ (5km~30km radius from power plant) who fall under the temporary relocation order should calmly follow local municipal government instructions.
- 2. Other residents within the UPZ and temporary visitors who cannot return home promptly should shelter indoors.
- 3. If it is difficult to shelter indoors at your residence due to damage from the earthquake, please shelter indoors at the nearest safe designated evacuation shelter.

We will keep you informed as necessary, so please pay attention to information via disaster prevention wireless broadcasts, radio, TV, etc., and please calmly follow the instructions of your local municipal government.

Public Announcement regarding Heisei 30 (FY2018) Nuclear Disaster Prevention Drill (Part 16)



The Kagoshima Prefecture Nuclear Disaster Prevention Drill was completed today with the participation of many residents and relevant agencies.

Thank you very much for your understanding and cooperation. Based on the results of this training, we will continue to work on enriching and strengthening these nuclear disaster prevention measures.

平成30年度鹿児島県原子力防災訓練(報道発表1)



本日午前7時,薩摩半島西方沖で最大震度7の地震が発生しました。川内原子力発電所1,2号機は原子炉が自動停止し、外部電源が喪失しました。現在,非常用発電機等により冷却が行われています。

なお、現在のところ、川内原発周辺に設置している測定局における環境放射線モニタリング結果に異常はありません。 午前7時、県では、災害対策本部を設置するとともに、薩摩川内市のオフサイトセンターに現地災害対策本部を設置 しました。また、薩摩川内市、いちき串木野市、阿久根市、鹿児島市、出水市、日置市、姶良市、さつま町、長島町に ついても同時刻にそれぞれ災害対策本部を設置しました。

平成30年度鹿児島県原子力防災訓練(報道発表2)



九州電力(株)川内原子力発電所から,

「本日午前7時に発生した地震により、川内原子力発電所1,2号機の原子炉が自動停止し、すべての外部電源が失われた。また、1号機については、一時冷却材の漏えいも発生したが、1,2号機ともに非常用ディーゼル発電機等により冷却が行われている」との通報がありました。

これは,原子力災害対策指針に基づく警戒事態に該当し,国から防護措置に係る要請がありました。 要請の内容は,

- (1) PAZ内の施設敷地緊急事態要避難者は、避難準備を実施すること。ただし、避難の実施により健康リスクが高まる要配慮者は屋内退避の準備を実施すること。
- (2) PAZ内の施設敷地緊急事態要避難者に対する安定ヨウ素剤の配布準備を実施すること。
- (3) 緊急時モニタリングセンターの立ち上げの準備に協力するとともに、緊急時モニタリングの準備を実施すること。
- (4) PAZ及びUPZ内の住民等は、防災行政無線、ラジオ、テレビ等による情報に注意すること。

なお、現在のところ、川内原発周辺に設置している測定局における環境放射線モニタリング結果に異常はありません。

平成30年度鹿児島県原子力防災訓練(報道発表3)



九州電力㈱川内原子力発電所から「午前8時40分,川内原子力発電所1号機は1次冷却材の漏えいが拡大し、非常用炉心冷却装置(ECCS)が作動するものの、充てん高圧注水ポンプの故障が発生した。」との通報がありました。

これは、原子力災害対策特別措置法第10条に基づく施設敷地緊急事態に該当する事象です。

この通報を受け、国から次のとおり要請がありました。

本県及び関係自治体に対し,

- (1) PAZ内の施設敷地緊急事態要避難者は、安定ヨウ素剤の配布を受け避難すること。ただし、避難の実施により健康リスクが高まる要配慮者は、屋内退避すること。
- (2) 当該地域の一時滞在者であって自家用車等で帰宅できる者は安定ヨウ素剤の配布を受け帰宅すること。
- (3) UPZ内の住民は、屋内退避の準備を実施すること。
- (4) PAZ及びUPZ内の住民等は、防災行政無線、ラジオ、テレビ等による情報に注意すること。

なお、現在のところ、川内原発周辺に設置している測定局における環境放射線モニタリング結果に異常はありません。

平成30年度原子力防災訓練(報道発表4)



第2回県災害対策本部会議の結果等についてお知らせします。

- 1. 環境放射線モニタリング結果に異常はありません。 また、薩摩川内市のオフサイトセンターに緊急時モニタリングセンターを立ち上げました。
- 2. 施設敷地緊急事態に至ったことを受け、国の要請を受け、今後の対応方針を次のとおり決定しました。
- (1) PAZ内の要配慮者のうち、在宅の方及び社会福祉施設に入所している方は鹿児島市へ避難。 医療機関については、鹿児島市及び姶良市へ避難する。
- (2) 要配慮者のうち、無理に避難すると健康リスクが高まる方は、放射線防護対策を講じた施設で屋内退避を実施する。
- (3) 安定ヨウ素剤を携行していない者に対しては、各集合場所で緊急配布を受ける。

平成30年度原子力防災訓練(報道発表5)



九州電力(株)川内原子力発電所から「川内原子力発電所1号機は、午前10時に、非常用ディーゼル発電機が故障したことにより、全交流動力電源が喪失し、非常用炉心冷却装置(ECCS)による注入が不能となった。」との通報がありました。

これは、原子力災害対策特別措置法第15条に基づく全面緊急事態に該当する事象です。

全面緊急事態に至ったことから、午前10時5分、内閣総理大臣から「原子力緊急事態宣言」を発出されました。併せて、防護措置に係る指示がありました。

指示の内容は以下のとおりです。

- (1) PAZ内の住民及び一時滞在者は、安定ヨウ素剤の配 布を受け服用し、避難すること。ただし、避難により健康リスクが高まる要配慮者は、引き続き屋内退避すること。
- (2) UPZ内の住民及び一時滞在者は、屋内退避すること。
- (3)屋内退避にあたっては、地震による家屋の倒壊等により自宅での屋内退避の実施が困難な場合は、地震による影響がない安全な近隣の指定避難所等における屋内退避等を実施すること。
- (4) これらの地域の住民及び一時滞在者等は、防災行政無線、ラジオ、テレビ等による情報に注意すること。

平成30年度原子力防災訓練(報道発表6)



九州電力(株)川内原子力発電所から「川内原子力発電所1号機は、午前10時20分、大容量空冷式発電機を起動し、交流動力電源を復電した。」との報告がありました。

これは、原子力災害対策特別措置法第25条に基づく、応急措置の概要の報告です。

平成30年度原子力防災訓練(報道発表7)



第3回県災害対策本部会議の結果等をお知らせします。

- 1. 全面緊急事態に至ったことを受け、以下のとおり防護措置の実施方針が示されました。
- (1) PAZ内の住民及び一時滞在者は、安定ヨウ素剤を服用し、避難する。
- PAZ内の一般住民については、鹿児島市へ避難。避難は原則自家用車とし、自家用車での避難が困難な場合はバスを使用する。

安定ヨウ素剤を携行していない方は、集合場所において配布を受ける。

- (2) ただし、要配慮者のうち無理に避難すると健康リスクが高まる方は、引き続き放射線防護対策を講じた屋内退避施設において、安全に避難ができるよう準備が整うまで屋内退避する。
- なお,避難の際には,安定ヨウ素剤の服用指示に従い,計画に定められた社会福祉施設等にバスや福祉車両で避難する。
- (3) UPZ内の住民及び帰宅等が困難な一時滞在者は屋内退避する。

屋内退避する場合、地震による家屋の損壊等により自宅での屋内退避が困難な場合は、安全な近隣の指定避難所等で屋内退避する。

2. 緊急時モニタリングの状況については、空間放射線量の値に異常はありません。

平成30年度原子力防災訓練(報道発表8)



九州電力(株)川内原子力発電所から「川内原子力発電所1号機は、午前11時現在、格納容器再循環ユニットによる格納容器自然対流冷却中」との報告がありました。

これは、原子力災害対策特別措置法第25条に基づく、応急措置の概要の報告です。

なお, 放射性物質の外部放出は止まっています。

平成30年度原子力防災訓練(報道発表9)



緊急時モニタリングの結果、午前11時現在、薩摩川内市青山局などにおいて、継続して毎時20マイクロシーベルトを超えている状況です。

これは、1日以内に区域を特定し、1週間程度内に一時移転を実施する必要のある「OIL2」に該当するため、国から以下のとおり指示がありました。

(1) 薩摩川内市隈之城地区, 永利地区

いちき串木野市川北地区, 川南地区

出水市野田地区

の住民は安定ヨウ素剤の配布を受け、一週間程度内に一時移転すること。

- (2) 一時移転に際しては、避難退域時検査を実施すること。
- (3) 上記①の地区の地域生産物の摂取を控えること。

平成30年度原子力防災訓練(報道発表10)



- 一時移転にあたって、避難退域時検査場所及び安定ヨウ素剤の緊急配布場所についてお知らせします。
- 1. 避難退域時検査場所
- (1) 薩摩川内市隈之城地区, 永利地区の住民, いちき串木野市川北地区, 川南地区の住民
 - ・ 鹿児島市の松元平野岡運動公園
- (2) 出水市野田地区の住民
 - 出水市の出水市総合運動公園
- 2. 安定ヨウ素剤の緊急配布場所
- (1) 薩摩川内市隈之城地区, 永利地区の住民, いちき串木野市川北地区, 川南地区の住民
 - ・ 鹿児島市の松元平野岡運動公園
- (2) 出水市野田地区の住民
 - 出水市の出水市総合運動公園
 - ・ 野田農村環境改善センター

平成30年度原子力防災訓練(報道発表11)



九州電力(株)川内原子力発電所から「川内原子力発電所1号機は、午後1時現在、格納容器再循環ユニットによる格納容器自然対流冷却中」との報告がありました。

これは、原子力災害対策特別措置法第25条に基づく、応急措置の概要の報告です。

なお, 放射性物質の外部放出は止まっています。

平成30年度原子力防災訓練(報道発表12)



九州電力(株)川内原子力発電所から「川内原子力発電所1号機は、午後3時現在、格納容器再循環ユニットによる格納容器自然対流冷却中」との報告がありました。

これは、原子力災害対策特別措置法第25条に基づく、応急措置の概要の報告です。

なお, 放射性物質の外部放出は止まっています。

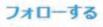


鹿児島県危機管理局 🥝

@kikikanrikago



フォローする



【原子力防災訓練の広報です】本日午前7時 から, 鹿児島県原子力防災訓練を実施しま す。地域住民の防災意識の向上や関係機関相 互の連携強化を図るため, 住民の皆様の協力 を得て,国,事業者等と連携して総合的な訓 練を実施します。

6:30 - 2019年2月9日



鹿児島県危機管理局 🥙

@kikikanrikago



フォローする



[Notice: Nuclear Disaster Prevention Drill] Today from 7 AM, a Kagoshima Prefecture Nuclear Disaster Prevention Drill will be conducted. Comprehensive training will be implemented in order to improve the disaster prevention awareness of local residents and relevant agencies.

6:30 - 2019年2月9日



鹿児島県危機管理局 💿



フォローする

@kikikanrikago

【原子力防災訓練の広報です】午前7時,薩 摩半島西方沖で最大震度 7の地震が発生。川内原発1,2号機の原子炉が 自動停止し,外部電源が喪失。今後の原発の 状況によっては,避難が必要となる場合があ ります。県や市町等からの情報に十分注意し ながら,安全確保を最優先に,落ち着いて行 動してください。

7:10 - 2019年2月9日



鹿児島県危機管理局 🥝

@kikikanrikago



フォローする



[Notice: Nuclear Disaster Prevention Drill] Today 7 AM, earthquake off W coast of Satsuma peninsula, max shindo 7. Sendai NPP reactors 1&2 automatically stopped, external power lost. Evacuation may become necessary. Pay attention to gov't information, stay safe, and remain calm.

7:10 - 2019年2月9日



鹿児島県危機管理局 🥙



フォローする

@kikikanrikago

【原子力防災訓練の広報です】午前8時40 分,川内原子力発電所

1号機の1次冷却材の漏えいが拡大し,施設 敷地緊急事態に至ったことから, 国から, AZ内の要配慮者は避難を,要配慮者以外の 住民は避難準備を, UPZ内住民は屋内退避 の準備を行うよう要請がありました。

8:40 - 2019年2月9日



鹿児島県危機管理局 🤷



フォローする



[Notice: Nuclear Disaster Prevention Drill] Today 8:40 AM, Site Area Emergency declared due to Sendai NPP U1 reactor primary coolant leakage increase. PAZ (5km) residents requiring assistance evacuate, other PAZ residents prepare to evacuate.UPZ (30km) prepare to shelter indoors

8:40 - 2019年2月9日



鹿児島県危機管理局 🥝



@kikikanrikago

フォローする

【原子力防災訓練の広報です】川内原子力発 電所1号機の全交流動力電源が喪失し、全面 緊急事態に至ったことから,10時5分,内 閣総理大臣から原子力緊急事態宣言が出さ れ, PAZ内の住民は避難を, UPZ内の住 民は屋内退避を行うよう指示がありました。

10:10 - 2019年2月9日



鹿児島県危機管理局 🧆



@kikikanrikago





[Notice: Nuclear Disaster Prevention Drill] General Emergency due to total power loss of Sendai NPP U1 reactor. 10:05 AM, Declaration of a Nuclear Emergency Situation by Prime Minister. PAZ (5km radius) residents evacuate. UPZ (30km radius) residents shelter indoors.

10:10 - 2019年2月9日



鹿児島県危機管理局



@kikikanrikago



【原子力防災訓練の広報です】空間放射線量 率が継続して毎時20マイクロシーベルトを 超える状況にある薩摩川内市隈之城地区など 3市の5地域の住民に,一時移転の指示が出 されました。お住まいの市の指示に従って, 落ち着いて行動してください。その他のUP Z内の住民は屋内退避を継続してください。

11:40 - 2019年2月9日



鹿児島県危機管理局 🥝



@kikikanrikago



[Notice: Nuclear Disaster Prevention Drill] Temporary relocation orders for residents of 5 areas/3 cities where air dose rate exceeds 20µSv/h, inc. Kumanojo in Satsumasendai. Follow local government directions, remain calm. Other UPZ (30km radius) residents shelter indoors.

11:40 - 2019年2月9日



鹿児島県危機管理局 🖣



@kikikanrikago



【原子力防災訓練の広報です】本日午前7時 から実施していた鹿児島県原子力防災訓練 は,多くの住民の方々の参加をいただき,予 定していた訓練を午後6時に終了しました。 住民の皆様方の御理解・御協力に感謝いたし ます。

18:00 - 2019年2月9日



鹿児島県危機管理局 🥝



@kikikanrikago

フォローする

[Notice: Nuclear Disaster Prevention Drill] The Kagoshima Prefecture Nuclear Disaster Prevention Drill, which began at 7 AM this morning, was completed at 6 PM, with the participation of many residents. Thank you very much for your understanding and cooperation.

18:00 - 2019年2月9日